

統計月報

統計月報 平成30年8月
 公益財団法人 城北労働・福祉センター
 〒111-0021 東京都台東区日本堤2-2-11
 TEL 03(3874)8089 FAX 03(3871)2460
<http://homepage33.la.coocan.jp/>

～職業紹介事業の実績(7月)～

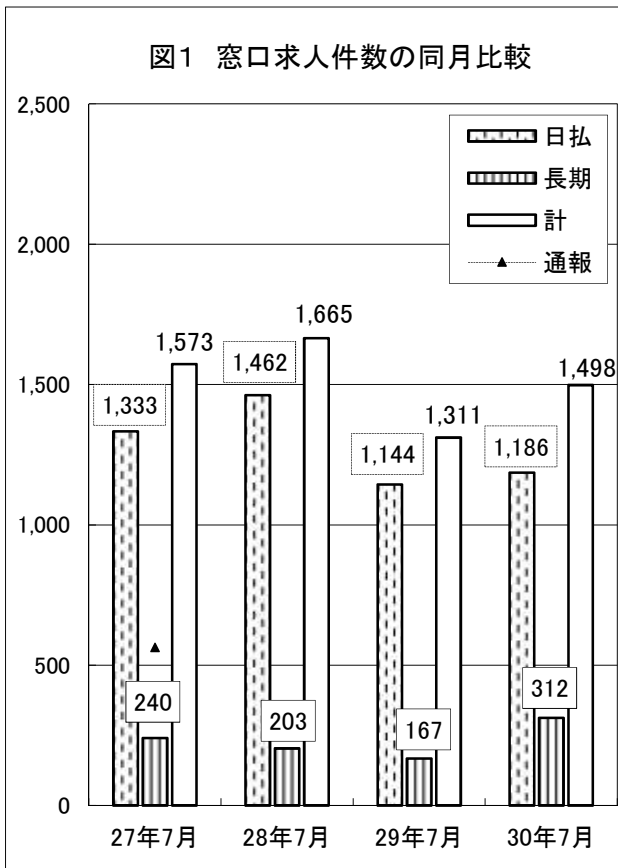
(1) センター窓口における求人件数及び紹介件数の概要

平成30年7月の職業紹介におけるセンター窓口からの求人件数及び紹介件数は、図1及び図2のとおり。

窓口求人件数は1,498件(前年同月1,311件)、187件の増加(14.3%)であった。

窓口紹介件数は1,143件(前年同月1,065件)、78件の増加(7.3%)であった。

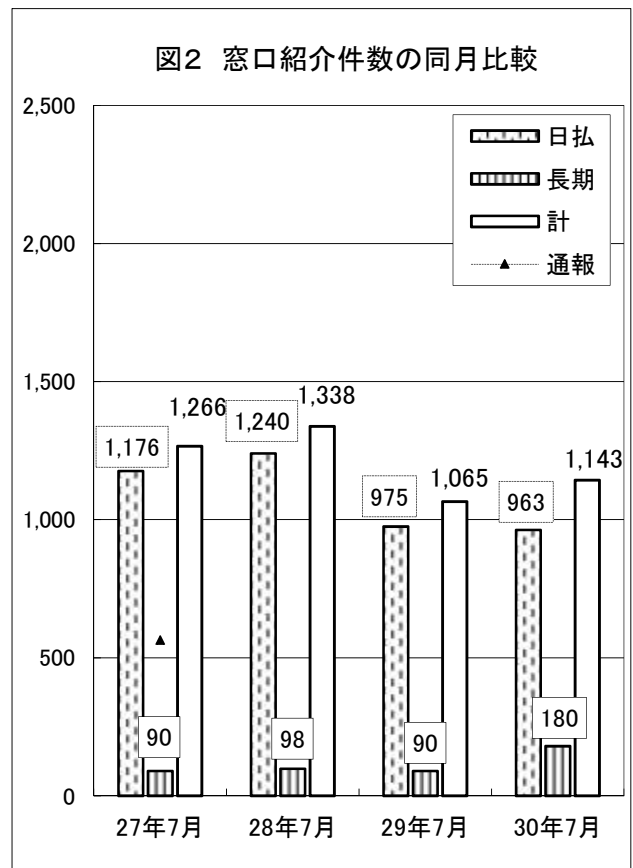
窓口紹介件数を雇用期間区分別にみると、日払は前年同月比12件の減少(△1.2%)、長期は90件の増加(100.0%)であった。



窓口求人	27年7月	28年7月	29年7月	30年7月	前年比	増減率(%)
日払	1,333	1,462	1,144	1,186	42	3.7
長期	240	203	167	312	145	86.8
計	1,573	1,665	1,311	1,498	187	14.3

(参考)

通報	563					
求人総数	2,136					



窓口紹介	27年7月	28年7月	29年7月	30年7月	前年比	増減率(%)
日払	1,176	1,240	975	963	△12	△1.2
長期	90	98	90	180	90	100.0
計	1,266	1,338	1,065	1,143	78	7.3

(参考)

通報	563					
紹介総数	1,829					

*「長期」は、求人・紹介ともに延べ数(人数×日数)

*「通報」とは、登録事業所へ労働者が直接就労した場合で、かつ、その事業所から通報があった件数であるが、通報は平成27年12月末をもって廃止した。

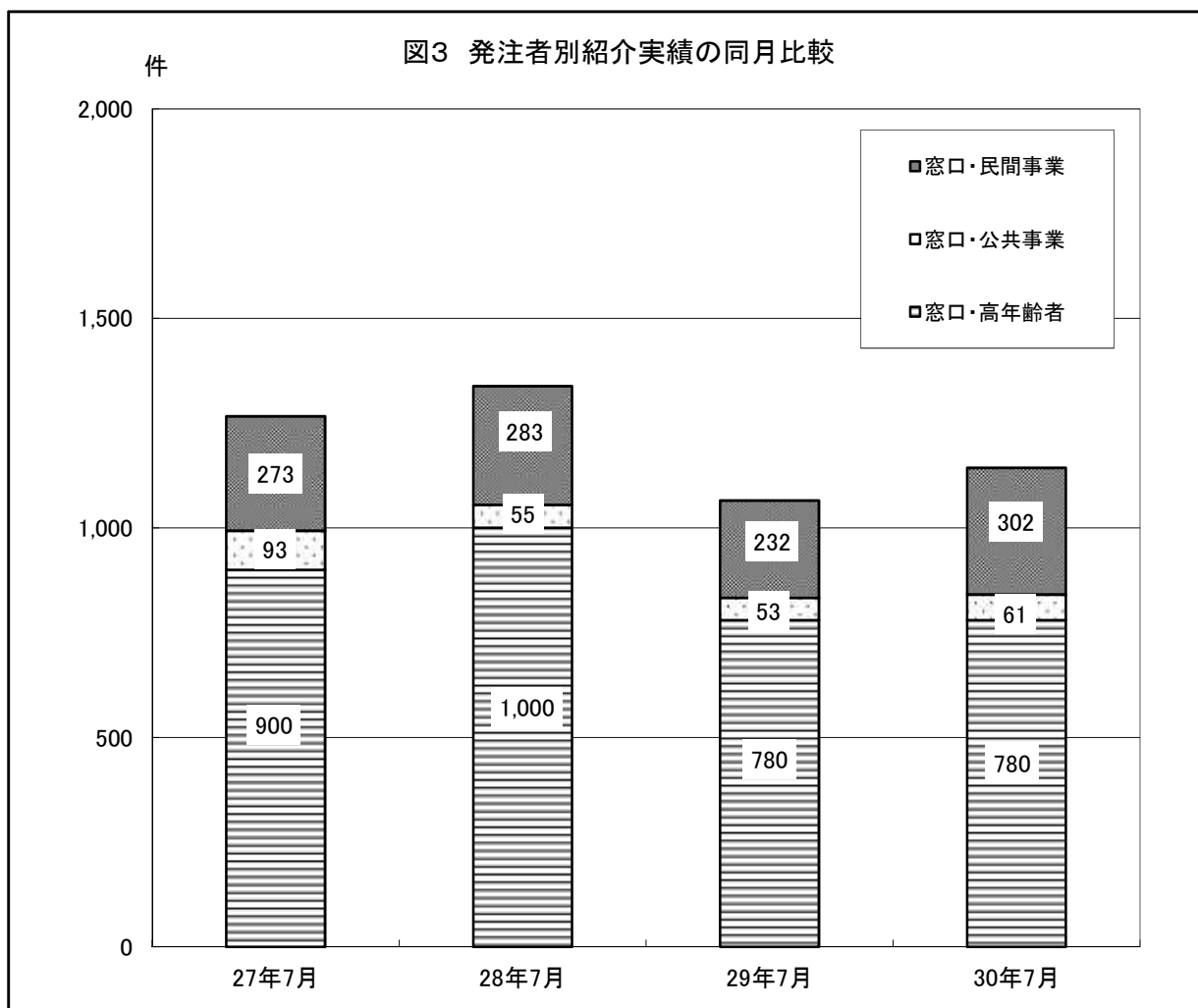
(2) 紹介区分別

センター窓口からの紹介実績は、紹介区分（仕事の内容（＝発注者）別）で以下のように分けられる。

- ①民間事業
- ②公共事業（特別就労対策事業以外で、都や区など公共団体が発注している清掃等の仕事）
- ③東京都の「高年齢者特別就労対策事業」（＝輪番紹介）

図3より、センター窓口からの紹介実績をみると、

- ①「民間事業」は70件の増加（前年同月比30.2%、日払は20件の減少、長期は90の増加）
 - ②「公共事業」は8件の増加（前年同月比15.1%）
 - ③「高年齢者特別就労」は前年と同数（前年同月比0.0%）
- 窓口計では、78件の増加（前年同月比7.3%）となった。



	27年7月	28年7月	29年7月	30年7月	前年比	増減率(%)
窓口・民間事業	273	283	232	302	70	30.2
窓口・公共事業	93	55	53	61	8	15.1
窓口・高年齢者	900	1,000	780	780	0	0.0
窓口計	1,266	1,338	1,065	1,143	78	7.3

(3) 紹介実員数

ここでは紹介の延べ件数ではなく、「『何人』に仕事を紹介したか」という観点から、紹介実績の動向をみる。図4のとおり平成30年7月の紹介実員数(=窓口計)は図4のとおり969人であった。(前年同月978人)

民間事業では、日払の紹介実員数は122人(前年同月142人)と長期は6人(前年3人)であった。また、窓口紹介実績の一日平均は、6.1人であった。

図4 紹介実員数の同月比較

		29年7月	30年7月	前年同月比増減数	増減率(%)
窓 口	民間事業	145	128	△17	△11.7
	公共事業	53	61	8	15.1
	高年齢者特別就労	780	780	0	0.0
紹介実員数(窓口計)		978	969	△9	△0.9

～生活相談・応急援護事業の実績(7月)～

(1) 受付総数・相談件数(一日当たり受付数・相談数)

平成30年7月の相談受付件数(=相談数(計))は図5のとおり287件で、29年7月に比べ87件の減少(△5.0件/1日平均)となり、103か月連続のマイナスとなった。

新規来所件数は30件であった。

図5 受付・相談の月総数及び一日平均の前年同月比較

		月総数				1日平均		
		29年7月	30年7月	増減数	増減率(%)	29年7月	30年7月	増減数
受付		370	282	△88	△23.8	18.5	13.4	△5.1
新規		49	30	△19	△38.8	2.5	1.4	△1.1
内 訳	医療相談	8	2	△6	△75.0	0.4	0.1	△0.3
	生活保護等	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	労働相談	22	8	△14	△63.6	1.1	0.4	△0.7
	応急援護	94	60	△34	△36.2	4.7	2.9	△1.8
	その他相談	250	217	△33	△13.2	12.5	10.3	△2.2
相談数(計)		374	287	△87	△23.3	18.7	13.7	△5.0

* 来所者が1回の受付で複数の相談を行う場合があるため、受付件数と相談件数は一致しない

(2) 応急援護の内訳

図6-1及び図6-2のとおり、宿泊相談は月合計で前年同月比20件の減少(△41.7%)、給食相談は2件の減少(△9.5%)、物品相談は12件の減少(△52.2%)、交通費相談は前年同数となった。

なお、7月の開所日数は、本年度は21日間、29年度と28年度は20日間、27年度は22日間であった。

図6-1 応急援護数(内訳)の同月比較

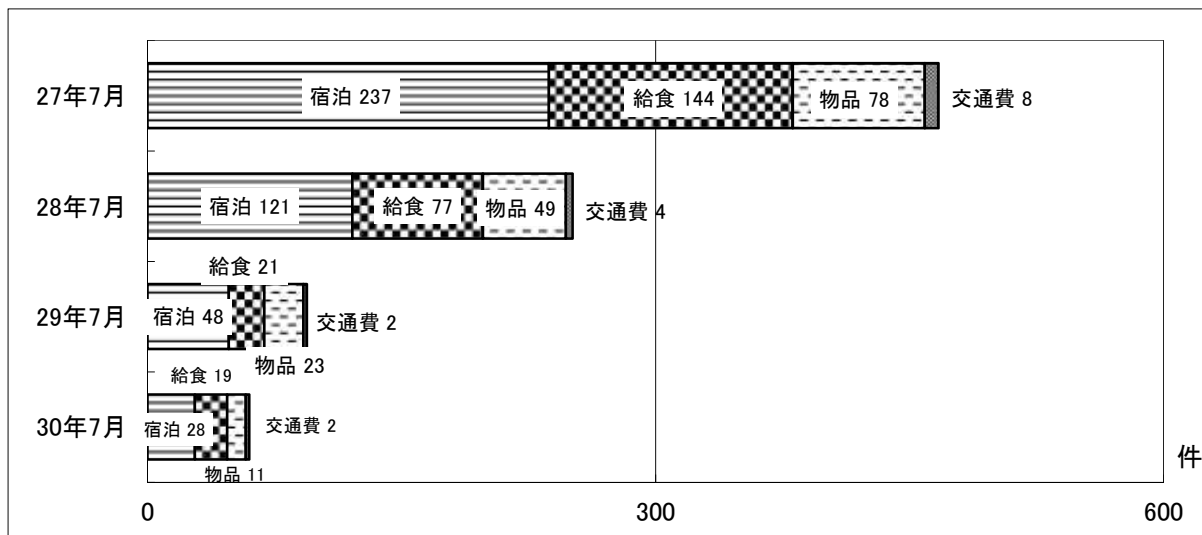


図6-2 応急援護数一日平均(内訳)の同月比較

